



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日

上場会社名 日鉄鉱業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1515 URL <https://www.nittetsukou.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 玲一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長 (氏名) 有田 伸士 (TEL) 03-3216-5255  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年11月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	82,354	1.6	6,573	△27.6	7,108	△26.1	4,640	△17.1
2023年3月期第2四半期	81,048	14.0	9,077	2.9	9,616	2.4	5,595	5.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 9,949百万円(30.6%) 2023年3月期第2四半期 7,620百万円(△0.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 278.96	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	336.32	—

※当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	220,836	147,445	62.7
2023年3月期	208,335	139,410	63.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 138,547百万円 2023年3月期 132,345百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	135.00	—	110.00	—
2024年3月期	—	84.00			
2024年3月期(予想)			—	85.00	169.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、2023年3月期の年間配当金合計は「—」を記載しております。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	163,000	△0.6	10,000	△26.6	10,500	△20.5	7,000	△28.4	420.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	16,704,638株	2023年3月期	16,704,638株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	68,251株	2023年3月期	67,976株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	16,636,579株	2023年3月期2Q	16,637,024株

- ※1 当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。
- 2 当社は、役員向け株式交付信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(添付資料)

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
連結売上高明細表	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰や世界的な金融引き締め長期化による円安等の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の制約緩和による社会経済活動の正常化を背景とした個人消費や民間設備投資の持ち直しに支えられ、景気は緩やかに回復してまいりました。

このような経済情勢のもと、当社グループにおきましては、鉱石部門等における増収により、売上高は823億5千4百万円（前年同期比1.6%増）と前年同期なみでありました。

損益につきましては、金属部門等における減益により、営業利益は65億7千3百万円（前年同期比27.6%減）、経常利益は71億8百万円（前年同期比26.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億4千万円（前年同期比17.1%減）とそれぞれ前年同期に比べ減少いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## [資源事業]

## (鉱石部門)

主力生産品である石灰石等の増収により、売上高は308億3百万円と前年同期に比べ11億5千3百万円（3.9%）増加しましたものの、生産コストの増加により、営業利益は36億4千7百万円と前年同期に比べ2億4千3百万円（6.3%）減少いたしました。

## (金属部門)

電気銅の国内販売価格が高水準で推移しましたことに加え、販売数量も増加しましたことから、売上高は428億8千1百万円と前年同期に比べ3千7百万円（0.1%）増加しましたものの、為替変動の影響に加え、アタカム銅鉱山における生産コストの増加により、営業利益は19億7千5百万円と前年同期に比べ25億9千5百万円（56.8%）減少いたしました。

## [機械・環境事業]

機械部門における販売は前年同期なみでありましたものの、環境部門の主力商品である水処理剤の増収により、売上高は62億8千6百万円と前年同期に比べ1億3百万円（1.7%）増加いたしました。営業利益は水処理剤の原材料価格が高騰しましたものの、一部機械関連子会社の増益等により、6億9千7百万円と前年同期に比べ1億2千万円（20.8%）増加いたしました。

## [不動産事業]

賃貸物件の稼働状況が概ね順調に推移しましたことから、売上高は14億4千3百万円と前年同期に比べ2百万円（0.2%）増加しましたものの、修繕費の増加により、営業利益は8億1千8百万円と前年同期に比べ5千2百万円（6.1%）減少いたしました。

## [再生可能エネルギー事業]

太陽光発電部門は軟調に推移しましたものの、地熱部門における増収により、売上高は9億3千9百万円と前年同期に比べ8百万円（0.9%）増加し、減価償却費の減少等により、営業利益は3億5千4百万円と前年同期に比べ8百万円（2.4%）増加いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産の部

当第2四半期連結会計期間末における資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ125億1百万円(6.0%)増加し、2,208億3千6百万円となりました。

流動資産につきましては、仕掛品が減少しましたものの、売掛金及び原材料の増加等により、前連結会計年度末に比べ62億6千6百万円(6.7%)増加し、1,004億4千4百万円となりました。

固定資産につきましては、保有株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ62億3千5百万円(5.5%)増加し、1,203億9千2百万円となりました。

## ② 負債の部

当第2四半期連結会計期間末における負債の部の合計は、前連結会計年度末に比べ44億6千6百万円(6.5%)増加し、733億9千1百万円となりました。

流動負債につきましては、短期借入金が減少しましたものの、買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ15億2千4百万円(3.2%)増加し、497億8千2百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ29億4千2百万円(14.2%)増加し、236億8百万円となりました。

## ③ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間末における純資産の部の合計は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ80億3千4百万円(5.8%)増加し、1,474億4千5百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表の2024年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、本日(2023年11月7日)公表の「業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,002	38,359
受取手形、売掛金及び契約資産	30,670	33,501
商品及び製品	6,578	8,254
仕掛品	8,007	4,848
原材料及び貯蔵品	3,163	10,068
その他	6,376	6,158
貸倒引当金	△621	△745
流動資産合計	94,178	100,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,073	19,700
一般用地	16,308	16,314
その他（純額）	33,894	34,971
有形固定資産合計	70,276	70,986
無形固定資産	4,046	4,321
投資その他の資産		
投資有価証券	30,855	35,875
その他	9,122	9,346
貸倒引当金	△140	△134
投資損失引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	39,833	45,083
固定資産合計	114,156	120,392
資産合計	208,335	220,836
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,297	19,036
短期借入金	19,700	16,812
未払法人税等	492	1,329
引当金	1,224	1,091
その他	11,543	11,512
流動負債合計	48,258	49,782
固定負債		
長期借入金	1,117	2,842
引当金	139	192
退職給付に係る負債	1,948	1,861
資産除去債務	5,082	4,822
その他	12,378	13,889
固定負債合計	20,666	23,608
負債合計	68,924	73,391

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,584	3,456
利益剰余金	106,385	109,196
自己株式	△170	△212
株主資本合計	114,976	116,616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,149	17,645
繰延ヘッジ損益	△180	△62
為替換算調整勘定	1,937	2,905
退職給付に係る調整累計額	1,463	1,441
その他の包括利益累計額合計	17,368	21,930
非支配株主持分	7,065	8,898
純資産合計	139,410	147,445
負債純資産合計	208,335	220,836

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	81,048	82,354
売上原価	61,479	65,102
売上総利益	19,568	17,251
販売費及び一般管理費	10,491	10,677
営業利益	9,077	6,573
営業外収益		
受取利息	23	112
受取配当金	807	730
為替差益	270	180
その他	137	115
営業外収益合計	1,239	1,138
営業外費用		
支払利息	199	286
持分法による投資損失	200	7
休廃山管理費	167	178
その他	133	131
営業外費用合計	700	604
経常利益	9,616	7,108
特別利益		
固定資産売却益	10	24
投資有価証券売却益	171	177
その他	0	-
特別利益合計	182	201
特別損失		
固定資産除売却損	182	75
減損損失	3	2
その他	0	-
特別損失合計	185	78
税金等調整前四半期純利益	9,613	7,231
法人税、住民税及び事業税	3,186	2,142
法人税等調整額	130	73
法人税等合計	3,317	2,215
四半期純利益	6,295	5,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	699	375
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,595	4,640



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	6,295	5,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,468	3,498
繰延ヘッジ損益	773	118
為替換算調整勘定	1,929	1,337
退職給付に係る調整額	90	△21
その他の包括利益合計	1,325	4,933
四半期包括利益	7,620	9,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,386	9,202
非支配株主に係る四半期包括利益	1,233	747

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉱石	金属	機械・環境	不動産	再生可能 エネルギー	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	29,650	42,843	6,182	1,440	931	81,048	—	81,048
セグメント間の内部 売上高又は振替高	193	—	371	4	—	569	△569	—
計	29,843	42,843	6,553	1,445	931	81,617	△569	81,048
セグメント利益	3,891	4,570	577	871	345	10,256	△1,178	9,077

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,178百万円には、内部取引の相殺消去額△8百万円、貸倒引当金の調整額0百万円、未実現損益の消去額67百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△1,238百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉱石	金属	機械・環境	不動産	再生可能 エネルギー	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	30,803	42,881	6,286	1,443	939	82,354	—	82,354
セグメント間の内部 売上高又は振替高	476	—	307	4	—	788	△788	—
計	31,280	42,881	6,593	1,447	939	83,142	△788	82,354
セグメント利益	3,647	1,975	697	818	354	7,492	△919	6,573

(注) 1 セグメント利益の調整額△919百万円には、内部取引の相殺消去額33百万円、貸倒引当金の調整額△0百万円、未実現損益の消去額19百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△972百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## 連結売上高明細表

(金額単位：百万円)

セグメント	主要品目	数量 単位	前第2四半期連結累計期間			当第2四半期連結累計期間			増減(△)	
			数量	売上高	比率(%)	数量	売上高	比率(%)	数量	売上高
資源事業										
鉱石部門	石灰石	千t	11,720	14,794	18.3	11,120	15,370	18.7	△ 599	576
	砕石	千t	2,406	3,228	4.0	2,280	3,262	4.0	△ 126	33
	タンカル	千t	273	1,583	2.0	248	1,694	2.1	△ 24	111
	燃料その他			10,043	12.3		10,476	12.6		433
	小計			29,650	36.6		30,803	37.4		1,153
金属部門	電気銅	t	23,421	27,333	33.7	24,692	29,699	36.1	1,270	2,365
	銅精鉱	t	31,889	10,488	12.9	21,794	7,575	9.2	△ 10,095	△ 2,913
	その他			5,021	6.3		5,606	6.8		585
	小計			42,843	52.9		42,881	52.1		37
計			72,494	89.5		73,685	89.5		1,191	
機械・環境事業	産業機械			2,139	2.6		2,083	2.5		△ 56
	環境商品			4,042	5.0		4,202	5.1		160
	計			6,182	7.6		6,286	7.6		103
不動産事業			1,440	1.8		1,443	1.8		2	
再生可能エネルギー事業	千MWh	92	931	1.1	103	939	1.1	10	8	
合計			81,048	100.0		82,354	100.0		1,305	

## 海外売上高

(単位：百万円)

品目	主な向先	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
石灰石等	台湾、香港、オーストラリア	3,194	2,694
電気銅	インド、寧波、台湾	7,240	8,441
銅精鉱	チリ	7,365	7,575
産業機械	上海、ポーランド、台湾	405	166
環境商品	台湾	7	0
合計		18,213	18,879

## (参考情報)

## 海外金属・為替市況推移

	単位	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	当連結会計年度(予想)
銅価格	¢ / lb	391.64	381.79	370.00
為替レート	円 / 米ドル	133.97	140.99	140.00